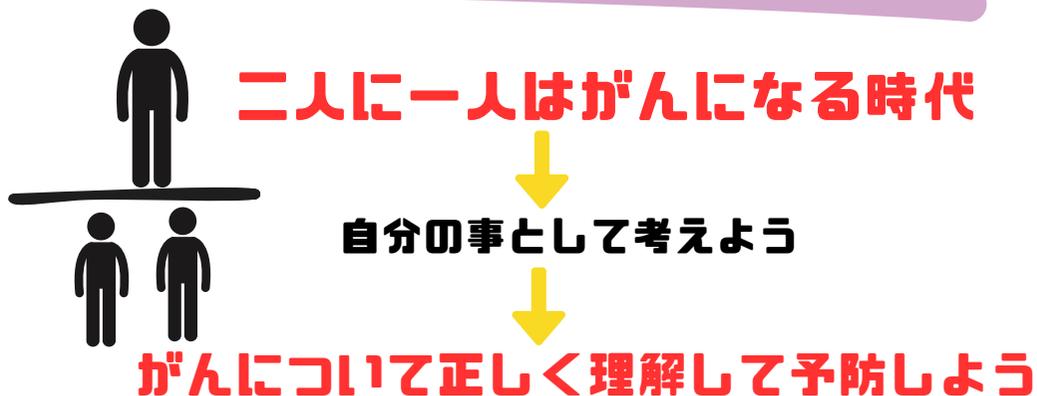


# 二年生を対象にがん教育講演会を実施しました

講師 桐生大学 医療保健学部 看護学科  
准教授 学科長 松沼 晶子 先生

保健の授業  
で勉強した後だったためより  
真剣に話を聞く事が  
できました。



**今日からできること**

がん患者やその家族、  
がんでつらい経験をしたすべての人々が  
暮らしやすい社会を築くためには・・・  
同じ立場になって、今何をしたいと  
思っているのかを考え、その思いを  
伝えてみよう

HopeTree

ホープツリー がんになった親を持つ子どもへのサポート情報サイト  
<https://hope-tree.jp/>

**なぜ 変異 するの**

加齢やたばこ、食生活などの生活習慣や環境要因  
によってできる遺伝子の傷が元となって、遺伝情報  
が書き換わってしまうことでがんが発生する。

加齢 たばこ 食生活 アスベスト 紫外線

免疫の働き  
体内に出来た  
異常な細胞で  
あるがん細胞  
も退治する。

免疫(働き)

図1 免疫細胞ががん細胞を攻撃する  
(免疫が正常な時)

図2 免疫細胞ががん細胞を攻撃できない  
(癌を異物と認識できない、免疫力低下時  
など)

がんは痛い  
ですか？

7割位の人が痛いけれど、  
早期は痛くないです。

海外でもがんは  
多いんですか？

海外でもがんは多いです。  
食生活や生活習慣が原因

## 講演会後の感想

- お話を聞いて正しい知識を得ることができました。今回の授業をきっかけに私も家族でがんについて話しをしてみようと思います。できればタバコを吸う数も減らさせたいと思います。自分もがんにならないよう、いまからできることを心がけ楽しい人生を送ってきたいです。
- 自分が、がんにならないために今できることや大人になったら出来ることを今日学んだ事に気を付けて行動していきたくて思いました。また自分の身近な人がかかった場合、自分だったらどうしてほしいのかを考え、その人は何を望み何を求めているのかも考えて接してきたいです。

《今》できる事、《大人》になった時に気をつけることをしっかり意識してがん予防をしましょう。